



<http://www.hc-kosuzume.jp/>

医療法人社団 協友会 介護老人保健施設

ハートケア横浜小雀

〒244-0004 神奈川県横浜市戸塚区小雀町 2248-1

TEL

045-852-8611 (代)

FAX

045-852-8617

7月の行事案内

6月下旬から7月11日まで、施設玄関ホールに、近隣の小雀小学校の児童の皆さんに協力いただいての七夕の飾りを予定しています。飾り付けの期間中にご来所された際は、七夕飾りの前で記念写真の撮影をいたします。写真は、入所利用者様が作業療法で製作された台紙に貼ってお渡しいたします。

また、7月5日（日曜日）の午後13:30~14:00には1階通所リハビリ室で、地元の演歌愛好グループの皆さんによる、演歌カラオケショーを開催します。

一緒に歌うのはもちろん、ショー修了後には利用者様・ご家族様の飛び入りでの参加も出来ますので演歌好きの方、のど自慢の方、またそうでない方も、お集まりください。



また、7月11日（土曜日）の午後13:00より高校生吹奏楽部によるミニコンサートを開催します。生の演奏、楽器の音をぜひお楽しみください。

こちらは、入所フロアごとでの開催となります。各階の演奏時間につきましては、後日施設内に掲示いたしますので、ご確認ください。



特別喫茶 駄菓子喫茶のご報告

5月17日（日）特別喫茶を開催しました。5回目となる今回は、昭和の駄菓子屋をテーマに、懐かしい駄菓子やラムネなどを、懐かしの映像と昭和レトロの雰囲気の飾り付けの中、楽しんでいただきました。

回を重ねるごとに多くのご家族様のご参加をいただき、大変ありがとうございました。次回開催もお楽しみにお待ちください。



小雀町探訪④ ～ 燈明寺

今回は町内にある臨済宗・円覚寺派のお寺「燈明寺」のご紹介です。

山門の横の瓦土塀とお地蔵様がとても印象的なお寺です。晩秋にはお地蔵様の横にある紅葉とのコントラストがより雰囲気醸し出してくれます。山門を入ると左に鐘楼、正面に本堂が見えてきます。お庭は良くお手入れされて、季節の花がいつも綺麗に咲いています。もともとは同じ町内の谷戸付近にあったそうで、後に現在の周囲を緑と畑に囲まれた静かな場所に移転したそうです。開山は、明徳年間（1390～1393年）といわれ、本堂内のご本尊阿弥陀三尊はいずれも、鎌倉時代初期の作といわれています。施設から車なら数分で行け、本堂横にはある広い駐車場から階段なしでお参りすることができるので、面会の際にちょっとした外出でいってみてはいかがでしょうか。



職員バレーボール大会

5月24日（日）上尾中央医科グループのバレーボール大会に出場して来ました!! 結果は予選リーグ 1勝 1敗で惜しくも決勝リーグには進めませんでしたが、選手・応援の職員ともに一体感を高めることが出来た良い 1 日となりました。来年も頑張るぞう!!



デング熱の感染のもと、ヒトスジシマカの発生源を減らしましょう

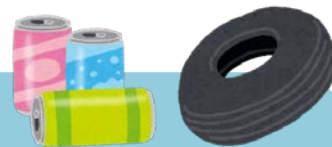
昨年、約 70 年ぶりに国内で感染者が確認された「デング熱」。
10 月末までに代々木公園周辺を主として約 160 人の感染が
確認されたそうです。5 月下旬の報道によると今年は昨年を上回るペースで感染者が増えているようです。「デング熱」は人から人へは感染しません。「デング熱」のデングウィルスは「デング熱」に感染した人の血を吸った蚊（国内では、「ヒトスジシマカ」）の体内で増え、その蚊がまた他の人の血を吸うことで感染していきます。感染してもすべての人に症状が出るわけではありませんが、発症すると高熱や関節の痛み、目の奥が痛くなるといった症状が約 1 週間から 2 週間ほど続きます。残念ながら基本的に治療薬はなく、安静・点滴などによる対処療法での治療となります。そこで感染対策として蚊に刺されないようにすることが重要ですが、いくら外に出ないようにしていても、長袖、長ズボンで過しても、自宅の周りから蚊が減らなくては刺される確率は下がりません。「ヒトスジシマカ」は空き缶に溜まった雨水など、小さな水溜りを好んで卵を産み付けます。住まいの周囲の水溜りを減らすことで、今シーズンや翌年に発生する蚊の数を減らすことができるのです。

公園だけでは
ありません!!



■ 自宅の周りで水の溜まりやすいところ ■

- 屋外に放置された空きビン・空き缶・ペットボトル
- 植木鉢の受け皿
- じょうろ・バケツ
- 排水溝
- 古タイヤ
- 放置した子供のおもちゃ



サン マル サン サン 3033 運動 で あなたの からだ が



神奈川県では、県民の皆さんが、運動やスポーツに親しみ、健康で明るく豊かな生活を送っていただくために、1 日 30 分・週 3 回・3 ヶ月間継続して運動やスポーツを行う『3033 運動』を推進しています。

1 日 30 分

意識的に身体を動かしてみましょう。続けて 30 分行うことが無理な人

1 日 10 分の運動を合計して 30 分でも結構です。

週 3 回

できれば、2 日に 1 回行いましょう。

3 ヶ月間

継続することで、運動の効果が現れ、運動習慣も身につきます。

あなたもウォーキング、階段の上り下りなどを行ってみてはいかがでしょうか？
『3033 運動』であなたのからだが、ヨミガエル、ミチガエル、ワカガエル!!
詳しくは県立体育センターホームページをご覧ください。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cat/f4424/>

在宅介護なら「特別障害者手当」の活用を検討してみませんか？

皆さんは毎月26,620円の支給が国から受けられる「特別障害者手当」をご存知ですか？

「特別障害者手当」とは、精神・身体に著しく重度の障害があるとみとめられ、日常生活で介護を必要とされる方を対象に支給されるもので、在宅で生活する20歳以上の成人が支給対象となっています。身体障害者手帳でいえば1級、もしくは2級程度で、手帳を持っていないくても支給対象となっています。

3ヶ月以上入院している方や、介護施設に入所している方、本人もしくは扶養義務者や配偶者の所得が多い方は支給の対象外となりますが、申請し、受給対象となれば月々2万円以上の支給が受けられます。所得制限の例としては、扶養家族が0人、本人の前年度収入が518万円、所得額が360.4万円以上の場合は対象外。一人暮らしやご夫婦で生活されている方もおおいに対象となる可能性があります。担当部署は、役所の障害者施策課などです。申請して該当するかどうかの判断は所得と所定の診断書の提出により決まります。

これは、介護保険制度での要介護度認定とは全く違う仕組みでの審査となります。この手当では介護保険の利用と違って、支給された手当では、介護保険で補助の出ない物の購入や、なかなか後回しになってしまう介護する側のストレスの解消など自由な使途にあてることができます。現在在宅での介護をされているご家庭また、今後在宅介護を予定されている方も一度担当窓口にご相談してみてもいいかもしれません。

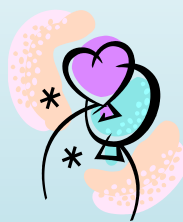


六月 佐藤 惣之助

六月よ、おまえは窓の乙女だ
そよ風が来てよい匂ひをつける
そよ風よ、おまへは小舟と小波だ
夫れは乙女の胸のやうに揺れる

佐藤 惣之助

(さとう そうのすけ)



1890年12月3日ー1942年5月15日 詩人、作詞家 神奈川
川崎川崎市佐藤家は川崎宿(現川崎市)砂子の本陣を預かる家柄であった。
佐藤紅緑に師事し俳句を学び、1916年(大正5年)に最初の詩集である『生義の兜』を出版。翌年には、第2詩集である『狂へる歌』を出版。1933年(昭和8年)1月、妻の花枝が死去。同年、詩人萩原朔太郎の妹、萩原愛子(萩原アイ)と再婚。作曲家、古賀政男と組み多くの楽曲を世に送り出す。1938年(昭和13年)には、久米正雄、林房雄、川口松太郎らと中国へ従軍記者として赴く。義兄朔太郎が死亡した四日後、脳溢血で急逝。享年51歳。なお、川崎信用金庫本店の所在地が佐藤惣之助の生家跡であり、同店敷地内に「佐藤惣之助生誕の地碑」が建てられている。